

公開講座

2021年度

※各講座の申込締切は開催日の15日前まで。

■ 文学・文芸・歴史 ■ 日本文化 ■ 教育・福祉・健康

開催形式について

2021年度公開講座は、従来通りの対面形式の講座またはオンライン講座になります。ただし、対面形式の講座であっても新型コロナウイルス感染状況により、オンライン講座へ切り替えまたは中止になる場合があります。



対面形式の講座

新型コロナウイルス感染状況により「中止」となる場合があります。



対面形式の講座からオンライン講座へ

新型コロナウイルス感染状況により対面での講座実施が難しくなった場合は、オンライン講座へ切り替わる場合があります。



オンライン講座

オンデマンド配信またはLive配信（Google Meet）で実施します。
※受講に必要な情報はお申込みの方へご案内いたします。

講座番号
2101

禅語から学ぶ生きかた 全7回

木村尚徳
本学非常勤講師

曹洞宗大本山総持寺の機関誌『跳龍』に「禅語を読む」という講座を100話にわたり連載してきました。昨年に引き続き、それを題材に講義します。禅語の一つ一つは短いものですが、深い仏教思想が込められており、日常の心構え、人生の指針など、生活と密接にかかわった教えです。難しそうですが、解りやすく、そして僧侶としての経験なども交えながら和気あいあいと講義を進めます。第4回は坐禅について学びます。

【日程】5/12、6/9、7/14、9/15、10/13、11/10、12/1（全7回、水曜）

【時間】13:30～15:00

【定員】50名

【受講料】全7回4,000円（事前振込）



講座番号
2102

鎌倉幕府はいかにして成立したか（4）全5回
－『吾妻鏡』を読む－

岡田清一
本学大学院教育学研究科研究科長・教授

源頼朝は鎌倉幕府を創設する過程で、治承4年（1180）～文治元年（1185）の約5年間、平家ばかりか多くの源氏一族との戦いをくり広げ、勝利しました。しかし、その道のりは軍事的な戦いとともに、後白河法皇や朝廷の貴族との交渉、さらには養和元年前後の飢饉という天災とも対峙しなければなりません。今期は、頼朝成功の過程を『吾妻鏡』養和元年（1181）9月～養和2年正月条や関連資料などを読み、追い求めたいと思います。

【日程】5/27（木）木曾義仲と城資永の戦い

6/10（木）藤原姓足利一族と北関東の動向

6/24（木）伊予国と在庁河野氏

7/8（木）北陸合戦の顛末

7/22（木）鶴岡八幡宮の整備

【時間】14:30～16:30

【定員】50名

【受講料】全5回5,000円（事前振込）



講座番号
2103

絵巻を読み解く 全3回

門脇佳代子
本学講師

中国から伝わった巻物形式の絵画は、日本で独自の進化を遂げ、日本絵画史の代表的な領域を形成しました。伝統的な技法や独特の描写表現、制作の背景などを理解することで、単純にストーリーを追うだけではない、より高い鑑賞力を身につけることができます。本講座では、各回一点の作品を取り上げ、美術史的な視点を取り入れた絵解きをしていきます。

【日程】6/25（金）鳥獣人物戯画
7/9（金）地獄草紙
7/23（金）百鬼夜行絵巻

【時間】14:30～16:00

【定員】50名

【受講料】全3回2,100円（事前振込）

講座番号
2104

美文字講座（基礎編）全4回

佐々木鈴優
佐々木鈴優書道院

『自分の書く字に自信がない』という悩みを抱える人は大勢います。そんな悩みも綺麗に書くためのポイントを意識して書くことによって徐々に解消されていくものです。自分の字が今よりも少しでも素敵になると自分に自信がついたり、新たな自分と出会えます。綺麗な字はこれからの人生、一生の財産です。学生の方は就職活動時の履歴書を書く際に、一般の方は署名や書類など書く際に役立てられる内容になります。基礎編では、文字を書くことに慣れていくことから、書く際に気を付けるポイントや意識することを身につけていきます。

【日程】7/3、7/17、7/24、7/31（全4回、土曜）【時間】10:00～11:30

【定員】40名

【受講料】全4回4,000円（事前振込） ※本学学生無料

講座番号
2105遊びを通して育てたい力
～気になる子の行動の理解と遊びの支援～小野治子
本学准教授

人は環境から様々な感覚刺激を感じています。感覚刺激のコントロールと人の行動にはとても深い関係があります。感覚刺激の受け取り方によって行動が左右することがあります。子どもの行動の背景にあるものを「感覚」の視点から考え、育ちに必要な事を解説します。子育て中の方や子どもに関わるお仕事の方などどなたでも参加可能です。

【日程】7/20（火）19:00～20:30 【定員】60名（保育士・幼稚園教諭、保護者の方）

【受講料】500円（事前振込）

講座番号
2106

災害におけるこころのケアを考える

渡部純夫
本学教授

日本は毎年のごとく自然災害に見舞われています。地球温暖化の影響もあり、ここ50年来起こったことがないようなという慣用句のもと、甚大な被害が人的・物的問わずもたらされています。この結果、人々のこころは傷つき、絶望に打ちひしがれ、哀しみに暮れることになります。心をどのように保てばよいのかについて考えたいと思います。

【テーマ】「東日本大震災からの10年をふり返る」

【日程】8/21（土）13:30～15:00 【定員】23名

【受講料】1,000円（事前振込）

講座番号
2107

発達障がい疑似体験ワークショップ

三谷聖也
本学教授

発達障がい児者を支援する第一歩として、彼らの内的世界を心理学的に理解することが大切です。本講座では疑似体験ワークショップを通して、一見理解しがたいと思われる発達障がい児者の行動の背景にあるこころの動きに迫っていきます。彼らの生きにくさを理解し、彼らにとってフレンドリーな世の中のデザインを一緒に考えてみませんか？

【日程】8/24（火）13:00～16:00

【定員】40名（保育士、幼稚園教諭、小中高等学校教員、特別支援学校教員、その他支援職の方）

【受講料】1,000円（事前振込）



講座番号
2108

仏教美術探索 全3回

門脇佳代子
本学講師

本講座では、歴史的思想的背景、美術的評価などを交え、美術史の視点から仏像について講義します。仏像をはじめとする仏教美術は、優れた造形であると同時に、信仰の対象であり、個別の背景をもっています。鑑賞のための教養（基礎知識）を身につけ、信仰の歴史を理解することで、より深く図像のもつ意味や魅力を感じてもらいたいと思います。

【日程】 8/30（月）仏師運慶
9/13（月）平等院鳳凰堂の阿弥陀如来と荘厳
9/27（月）清涼寺式釈迦と生身仏

【時間】 13：30～15：00 【定員】 50名 【受講料】 全3回2,100円（事前振込）

講座番号
2109

「クスリ」について学ぶ（基礎編）全3回

佐藤 進
東北大学名誉教授、前東北大学薬学部教授

処方箋が必要な医療用医薬品、街のドラッグストアで自由に購入できる一般用医薬品、漢方薬の代表ともされる「カゼ」に汎用される葛根湯、これら日常生活に深くかかわっている「クスリ」について、基本的な知識と一緒に学びましょう。

【日程】 8/27（金）病院から処方されたクスリ、ドラッグ店で購入するクスリ
9/3（金）漢方薬（1）
9/10（金）漢方薬（2）

【時間】 15：00～16：30 【定員】 80名 【受講料】 全3回1,500円（事前振込）

講座番号
2110

「クスリ」について学ぶ（臨床編）全3回

小野木弘志
本学准教授

この講座では、3回に分けて、自律神経、メタボ、こころとクスリについて解説します。健康にまつわる情報が氾濫している今日、気になる健康課題とクスリの効用について整理し理解を深めていただきたいと思います。

【日程】 9/24（金）自律神経とクスリ
10/1（金）メタボとクスリ
10/8（金）こころとクスリ

【時間】 15：00～16：30 【定員】 80名 【受講料】 全3回1,500円（事前振込）

講座番号
2111～2113

検証・明智光秀の正体

鍛代敏雄
本学教授

天下人織田信長の弓衆、側近奉行を務めた太田牛一が書いた信長一代記『信長公記』に登場する光秀や、織田政権の公文書および光秀の手紙を読みながら、天下の謀叛人といわれる明智光秀の実像に迫ってみたいと思います。

【日程】 2111 9/9（木）『信長公記』の光秀
2112 9/16（木）古文書から探る光秀
2113 9/30（木）本能寺の変―明智天下の十二日間

【時間】 15：30～17：00 【定員】 各回50名 【受講料】 各回1,000円（事前振込）

講座番号
2114～2115ウィークエンド茶の湯 全4回
茶道具ものがたり（茶人とデザイン）風間典昭
元本学教授

時代を越えて使い続けられるもの、社会の変化に合わせて形を変えたもの、これまで茶人により作りだされたものに茶道具があります。今回の講座は本学の茶室（道庵）にてこれらの茶の道具について簡明な話とそのものがたりとを皆様と共に季節の道具組で茶の湯を楽しみたいと思います。

【日程】 2114 9/4 茶入、11/6水指、11/27釜、12/4香合（全4回、土曜）【時間】 11：00～12：00
2115 9/4 茶入、11/6水指、11/27釜、12/4香合（全4回、土曜）【時間】 13：30～14：30

【定員】 各回10名

【受講料】 全4回10,000円（事前振込）



講座番号
2116～2118

ブッダの世界－原始仏典に学ぶ－

千葉公慈
本学学長

今からおよそ2500年前のインド。ゴータマ・ブッダは仏教を開かれ、伝道の旅を続けました。80年の生涯を閉じるまで、その記録は今もなお、パーリ語やチベット語、漢訳などの原始仏典として現代に受け継がれています。このたびはその貴重なブッダの謎について、現代語に訳されてきたテキストを用いて、わかりやすく読み解きます。きっと私達も人生を生きる知恵を学ぶことが出来るでしょう。

【日程】2116 10/27 (水)
2117 11/24 (水)
2118 12/22 (水)

【時間】14:00～15:30

【定員】各回180名

【受講料】各回500円（事前振込）

講座番号
2119

情報モラル教育を体験してみよう

高橋俊史
本学助教

SNSは、便利で欠かすことができないツールとなりました。しかし、ちょっとした言葉のすれ違いがいじめにつながったり、写真の交換が事件につながることもあります。SNSの諸問題への対策の一つである情報モラル教育について、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構が作成した教材を用いて、体験しながら考える講座です。

【日程】10/2 (土) 13:00～16:00 【定員】40名（小中学生、保護者、教員、一般の方）
【受講料】1,000円（事前振込）

講座番号
2120

医療現場の接遇力向上セミナー（基礎編）

小佐野美智子（株）C-plan 代表取締役、本学非常勤講師
木村陽子（有）ビューロコンパス代表取締役、本学非常勤講師

医療・介護関連職種にとって、対人コミュニケーションはきわめて重要です。本セミナーでは、コミュニケーションの原則、患者・対象者の心理、接遇の基本、クレーム対応などについて学ぶ（確認する）とともに、グループワークやロールプレイなども取り入れつつ身につけることを目指します。

【日程】後期開催予定 ※詳細決まり次第、ウェブサイトへ掲載します。
【対象】医療関係職種等

講座番号
2121

医療現場の接遇力向上セミナー（指導編）

小佐野美智子（株）C-plan 代表取締役、本学非常勤講師
木村陽子（有）ビューロコンパス代表取締役、本学非常勤講師

医療・介護関連職種にとって、対人コミュニケーションはきわめて重要です。本セミナーでは、若年層の考え方と行動、育成担当者の心構え、育成方法などを、グループワークやロールプレイなども取り入れつつ身につけることを目指します。

【日程】後期開催予定 ※詳細決まり次第、ウェブサイトへ掲載します。
【対象】医療関係職種等

講座番号
2122

シニア福祉アドバイザー養成講座

池田 潔
シニア福祉相談士検定協会

高齢者に関わる年金、介護、保険など必要な制度を理解し、助言と専門家を繋げるとともに、生活のトラブル問題、見送り、その後の手続きなど、高齢者が安心して暮らせる環境のサポートに必要な知識をテキストにより自習し、午前は事前講習、午後は認定試験を受験します。

【日程】10/9 (土) 10:00～15:10（事前講習会10:00～13:00、試験14:00～15:10）
【定員】70名 【受講料】23,420円（事前振込） 【申込締切】8月31日

講座番号
2123

悲しみに寄り添うために

宮林幸江
本学教授・日本グリーフケア協会会長

人間は「生老病死」という宿命から免れることができない以上、いずれは「愛別離苦」という、愛する人の死に遭遇します。配偶者、子供、親、兄弟など、生きる時間を共有してきた大事な人を失うと、深い、どうしようもない悲しみに包まれ、不安定な状態（グリーフ）になります。あなたは、どのような言葉をかけてあげたら良いのでしょうか。今回は、継続性のある複雑な悲嘆についても解説します。

【日程】10/5 (火) 15:00～16:30 【定員】50名 【受講料】1,200円（事前振込）



講座番号
2124

心身を健やかに保つために

齋 二美子
本学教授

忙しい毎日を過ごしている人も、毎日が日曜日という人も、健康というと高血圧や肥満を連想する方が多いと思います。この講座では、心の健康を取上げ、抑うつや不安に効果があるといわれる「マインドフルネス」や「ポジティブ言葉」の方法を紹介します。笑顔で前向きな人生を過ごすための心の健康を一緒に考えましょう。

【日程】10/15（金）14：00～15：30

【定員】50名

【受講料】500円（事前振込）

講座番号
2125

災害と文化財 – 宮城県の仏像をめぐる –

門脇佳代子
本学講師

私たちの意識や生活にさまざまな変化をもたらした東日本大震災をはじめ、近年各地で目をおおう災害が頻発しています。地域の信仰の拠りどころである仏像もまた、かたちある文化財として、しばしば破損や消失の危機にさらされてきました。災害と文化財をめぐる活動を紹介し、仏像が護り伝えられてきた意味を考えたいと思います。

【日程】10/18（月）13：30～15：00

【定員】50名

【受講料】700円（事前振込）

講座番号
2126鎌倉幕府はいかにして成立したか（5）全5回
– 『吾妻鏡』を読む –岡田清一
本学大学院教育学研究科研究科長・教授

源頼朝は鎌倉幕府を創設する過程で、治承4年（1180）～文治元年（1185）の約5年間、平家ばかりか多くの源氏一族との戦いをくり広げ、勝利しました。しかし、その道のりは軍事的な戦いととも、後白河法皇や朝廷の貴族との交渉、さらには養和元年前後の飢饉という天災とも対峙しなければなりません。今期は、頼朝成功の過程を『吾妻鏡』養和2年（1182）2月～寿永元年4月条や関連資料などを読み、追求めたいと思います。

【日程】10/28（木）頼朝と伊勢二宮

11/11（木）伊藤祐親の自殺

11/25（木）政子の懐妊と「段葛」の整備

12/9（木）江ノ島弁財天の勧請と秀衡調伏

1/13（木）頼朝の東国政策

【時間】14：30～16：30

【定員】50名

【受講料】全5回5,000円（事前振込）

講座番号
2127パネルディスカッション
～ 悲しみを乗り越えて ～

コーディネーター：斉藤仙邦 本学教授

パネリスト：宮林幸江 本学教授・日本グリーフケア協会会長
久間泰弘 本学非常勤講師

人生においては避けることのできない大切な人との別れ。人との繋がりが希薄な現在は、その悲しみは深く複雑なものとなりやすいと言われています。ときにその悲しみは、喪失と立ち直りの思いの間で揺れ動き、身体上にも不快な反応（グリーフ）が現れます。グリーフケアの専門家と仏教者をお招きし、悲しみを乗り越えるために何か必要かを皆さんと一緒に考えます。

【日程】10/11（月）14：00～16：00

【定員】80名

【受講料】1,000円（事前振込）

講座番号
2128

古文書入門 – 戦国時代の文書を読む – 全4回

長澤伸樹
仙台市博物館学芸普及室

「古文書」は、歴史を学ぶうえで不可欠です。そこに含まれたさまざまな情報を読み解くことで、過去の人びとの暮らしや出来事、当時の時代背景に迫ることもできます。そのためには、古文書の見方はもちろん、そこに書かれた独特の「くずし字」に慣れる必要があります。本講座では、戦国時代の文書を素材として、初めてくずし字に触れる方を対象にその基礎を学び、古文書のもつ魅力に迫ります。

【日程】10/7（木）古文書とくずし字―解説の基礎知識①

10/21（木）古文書とくずし字―解説の基礎知識②

11/4（木）戦国時代の文書を読む①―書状・判物

11/18（木）戦国時代の文書を読む②―制札・印判状

【時間】13：30～15：00

【定員】50名

【受講料】全4回3,000円（事前振込）



講座番号
2129

子育て・親育ちを地域で共に支えあうとは

下山田結美
本学准教授

子どもが健やかに育つためには、親が親として育つこと、そしてそれらを支えあう地域の力が必要とされます。「月刊まばれ宮城版・山形版」子育てQ&Aへの連載を通じ、そのことを実感してきました。本講座では、乳幼児期から学童期への連続性を大切にしながら、子育て・親育ちの現状と課題について皆さんと一緒に考え、課題解決の糸口を探ってきたいと思います。

【日程】10/17（日）13：30～15：00

【定員】50名（地域おける乳幼児から学童期の子育て・親育ちに関心がある方） 【受講料】500円

講座番号
2130

要介護高齢者の口腔ケアセミナー

渡部芳彦
本学教授

口腔の状態を良好に保つことの重要性は広く知られるようになってきましたが、多様な関連職種の人たちやご家族が、看護や介護の現場でどのように実践すれば良いのでしょうか？本セミナーは、これまで東北福祉大学関連法人高齢者施設で取り組んできた口腔ケアの取り組みに基づき、口腔ケアを行う上での基礎知識と実践方法を学びます。

【日程】10/27（水）20：00～21：30

【対象】30名（介護・看護・リハビリテーション・歯科関連職種・介護をしているご家族の方）

【受講料】1,000円

講座番号
2131

美文字講座（実用編）全4回

佐々木鈴優
佐々木鈴優書道院

『自分の書く字に自信がない』という悩みを抱える人は大勢います。そんな悩みも綺麗に書くためのポイントを意識して書くことによって徐々に解消されていくものです。自分の字が今よりも少しでも素敵になると自分に自信がついたり、新たな自分と出会えます。綺麗な字はこれからの人生、一生の財産です。学生の方は就職活動時の履歴書を書く際に、一般の方は署名や書類など書く際に役立てられる内容になります。実用編では、実際に日常でよく使用する文字（文章）を用いて、縦書き・横書きの練習をしていきます。

【日程】11/6、11/20、11/27、12/4（全4回、土曜） 【時間】10：00～11：30

【定員】40名 【受講料】全4回4,000円（事前振込） ※本学学生無料

講座番号
2132

頼朝後の鎌倉幕府 - 十三人のその後 - 全3回

岡田清一
本学大学院教育学研究科研究科長・教授

源頼朝の死後、鎌倉幕府はどのように変貌したのだろうか。頼朝の跡を継いだ頼家を補佐したのが御家人・官僚の有力者13人ですが、かれらは頼家のもとで対立し、生き残るために熾烈な政争・武闘をくり広げました。結果的に北条氏が、執権・得宗として幕政の中枢を掌握することになるのですが、敗れた側にも視点を据えながら、頼朝後の幕府を学んでいきたいと思います。それが「鎌倉殿の13人」を理解することになるはずです。

【日程】11/6（土）北条時政と梶原景時・比企能員

12/4（土）北条義時と畠山重忠・和田義盛

12/11（土）北条時頼・時宗と三浦泰村・安達泰盛

【時間】13：00～14：30 【定員】50名 【受講料】全3回3,000円（事前振込）

講座番号
2133

高齢者の車椅子適合支援実践講座（評価・調整・適合まで：基本編）

関川伸哉
本学教授

高齢者福祉施設入所者の9割以上が一日に8時間を超えて車椅子を使用しています。残念なことに、多くの施設で身体に合わない車椅子が使用されています。本講習では、高齢者の姿勢保持を含めた車椅子適合（身体・生活）支援について実技を交えながらわかりやすく説明します。高齢者介護に携わるすべての方々が対象の講習会です。

【日程】2/19（土）10：00～17：00 【定員】10名 【受講料】5,000円（事前振込）

講座番号
C12政宗講座第二弾 歴代藩主講座
政宗の夢を継承栗原伸一郎
東北大学大学院文学研究科学術研究員

第13代藩主伊達慶邦

【日程】6/26（土）14：00～16：00 【定員】200名 【受講料】500円（事前振込）

※政宗講座第二弾 歴代藩主講座は2019年4月から12回シリーズの講座で、11回までは既に終了しております。



受講手続きについて

以下のいずれかの方法でお申込みください。

郵送にてお申込



受講申込書の必要事項をご記入の上、
下記住所宛へ送付してください。
〒983-8511
仙台市宮城野区榴岡2-5-26
東北福祉大学 生涯学習支援室

FAXにてお申込



受講申込書に必要事項をご記入の上、
FAX番号022-766-8835宛に送信
してください。
※お送りいただく際は、送信面の表裏に
ご注意ください。

パソコンにてお申込



受講申込書の必要事項をご記入の上、
下記アドレスへ送信してください。
life@tfu-mail.tfu.ac.jp
※受信拒否などの制限をかけている方は、
受信できるようにしてください。



【受講申込書】の到着順に受付いたします。

- ・受講者が10名に達しない場合は、原則として開講いたしません。
- ・定員を超過した場合は、お断りすることがあります。



お申込み後、対面形式の講座からオンライン講座への切り替えや中止になる場合があります。開催形式および中止の決定は、各講座振込期間前までにお知らせいたします。
振込用紙が届くまでは振り込まないようにしてください。

受付締切後に【受付確認証】と【振込用紙】をお送りします。
受講料は振込用紙到着後1週間以内に郵便局ATMからお振込みください。

※手数料はご負担ください

受講のご案内と注意事項

- 各講座の申込締切は、開催日の15日前までです。
- 講座によっては、全回一括でお申込みのもの、またはテーマや日程などから個別にお申込みができるものがあります。個別にお申込みができる講座は「検証・明智光秀の正体」「ブッダの世界」です。
- 講座ごとに「振込用紙」を送付いたしますので、1週間以内に郵便局にて受講料をお振込みください。手数料はご負担ください。
- 受講料は、当日の受付・当事務室でのお支払いはできません。
- 一旦納入された受講料は、講座中止の場合以外は原則として返金いたしません。
- 講座日程が変更になる場合があります。
- 実施内容については、対面講座からオンライン講座への切り替えや中止になる場合があります。形式や中止の決定後、各講座振込期間開始までにお知らせいたします。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、安全を確保できないと判断した場合、講座を中止することがあります。
- 事務連絡等で申込書のお電話番号、メールアドレスへ連絡する場合がありますので、着信拒否や受信拒否の設定変更をお願いいたします。

* 安心して受講していただくために *

次に該当する方は本学への入構をお断りしています

- マスクを着用していない方
- 37.5℃以上の発熱のある方
- 喉の痛み、倦怠感、咽頭痛、嗅覚・味覚障害、風邪等の症状がある方
- 2週間以内に海外の感染流行地域へ旅行・出張した方
- その他、感染拡大のおそれがある方

～～次のことを守ってください～～

- 会場では、ソーシャルディスタンスを十分に取って行動してください。
- 手指の消毒を徹底してください。
- 受講後14日以内に、感染者または感染の疑いがある症状が確認された場合は、速やかにご連絡ください。

今後につきましては、本学ホームページで
随時お知らせいたします

はがきでお申込の際、切り取ってお使いください

〒983-8511
仙台市宮城野区榴岡2-5-26



東北福祉大学
仙台駅東口キャンパス

生涯学習支援室行

【個人情報について】

個人情報は法令及び東北福祉大学の規程に則り、適切に管理いたします。
当室の業務以外、ご本人の同意を得ず、第三者に個人情報を提供することはありません。

2021年 受講申込書

必要事項をご記入の上、はがき、FAX、Eメールでお申込みください。

※印の項目は必ずご記入ください

講座番号※	複数の講座をご希望の場合は複数の講座番号をご記入ください。		
氏 名※	ふりがな※	年 齢	メールアドレス
		歳	
住 所※	〒		
電話番号※		FAX番号	

個人情報は、法令及び東北福祉大学の規程に則り、適切に管理いたします

入手先に✓記入ください。

☐ダイレクトメール
☐町内会の回覧

☐大学のホームページ
☐友人・知人

☐ミニモリ
☐新聞
☐その他（ ）

☐図書館 ☐博物館 ☐市民センター

会 場 案 内

仙台駅東口キャンパス



- ◆ウィークエンド茶の湯は、国見キャンパスで開催します。
- ◆高齢者の車椅子適合支援実践講座は、国見キャンパスでの講義・実習を予定しております。
- ◆対面形式の講座は、全て仙台駅東口キャンパスで開催します。
- ◆ご利用の際は、公共交通機関でお越しください。
※本学に駐車場・駐輪場のご用意はありません。

< 仙台駅東口キャンパス >

仙台駅東西地下自由通路 出入口1から徒歩0分
地下鉄東西線「宮城野通駅」北1出口から徒歩約3分

国見キャンパス・ステーションキャンパス



< 東北福祉大学国見キャンパス >

- JR利用
JR仙山線「東北福祉大前」駅下車 徒歩5分
- バス利用
JR仙台駅前（西口バスプール9番のりば）
北山・子平町循環または子平町・北山循環乗車
「東北福祉大前」下車 徒歩0分
地下鉄南北線・北仙台駅から「東北福祉大前」下車徒歩 0分
地下鉄東西線・川内駅（2番のりば）から「東北福祉大前」下車 徒歩0分

< 東北福祉大学ステーションキャンパス >

- JR利用
JR仙山線「東北福祉大前駅」下車 徒歩0分
- バス利用
JR仙台駅前（西口バスプール15番のりば）
貝ヶ森方面行き乗車「JR東北福祉大前駅」で下車 徒歩0分

東北福祉大学 生涯学習支援室

〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

TEL : 022-766-8834 FAX : 022-766-8835 Eメール : life@tfu-mail.tfu.ac.jp

URL : <https://www.tfu.ac.jp/llc>

